

中国労災病院 地域医療連携ニュース 第 138 号

平成 30 年 6 月

紫陽花の花が私たちの目を楽しませてくれる季節となりました。先生方におかれましては
いかがお過ごしでしょうか。

平素は中国労災病院地域医療連携室が大変お世話になり、誠にありがとうございます。

5 月 31 日（木）に開催いたしました「平成 30 年度中国労災病院地域医療連携懇話会」には
多数の医療機関の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。
事前にいただいたアンケートの結果は、懇話会の中で中川副院長より報告致しましたが、当院
の全医師・全部署にも匿名化の上、配布・周知致しました。これらの貴重なご意見は今後の地
域医療連携に役立てて参ります。ありがとうございました。

今回はお知らせが 4 点ございます。

1. 外来診療医師一覧表の変更について （別添参照）
2. 診療予約票に酸素療法の項目を追加させて頂きました （別添参照）
3. 放射線科検査申込依頼書の記入についてのお願い （別添参照）

MR 検査を依頼される場合は、体内金属留置の有無について必ずご記入をお願い致しま
す。

4. 第 69 回 消化器オープンカンファレンスのご案内

日 時：平成 29 年 7 月 25 日（水） 19：00 ～

場 所：中国労災病院 8 階 多目的ホール

※ オープンカンファレンスへの参加申込みは必要ありません。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

中国労災病院 地域医療連携室

電話 0823-74-0321

FAX 0823-74-6260

予約票（診察・検査・入院）

平成 年 月 日

< 紹介先 >

- ☐ 済生会呉病院 FAX 0823-20-0580 / TEL 0823-21-1601
☐ 呉市医師会病院 FAX 0823-32-7507 / TEL 0823-32-7576
☒ 労働者健康安全機構 中国労災病院 FAX 0823-74-6260 / TEL 0823-74-0321
☐ 呉共済病院 FAX 0823-22-2116 / TEL 0823-22-2111
☐ 国立病院機構 呉医療センター FAX 0823-32-3070 / TEL 0823-22-3816

患者情報	フリガナ												< 紹介元 >									
	氏名														様							
	生年月日		年		月		日		歳		男・女											
	郵便番号		〒		—																	
	現住所																					
	電話番号		()		—																	
	保険者番号												公費負担者番号									
	被保険者等の 記号・番号												公費受給者番号									
	A D L	移動																				
		精神	痴呆					徘徊														
		感染症																				
		褥瘡					(部位:)															
酸素療法(HOT)		有		:		L / 分																
希望診療科						希望医師名		医 師														

紹介目的

--

希望日時

①	月	日 ()	午前・午後	時	分
②	月	日 ()	午前・午後	時	分

入院が必要となった場合の開放型病床の利用 ☐ 希望する ☐ 希望しない

※太枠内は必ずご記入ください。

平成 30 年度地域医療連携懇話会のお礼



中国労災病院 病院長
同・副院長、地域医療連携室長

榎野 新
笹重善朗

いつも中国労災病院の運営にはひとかたならぬご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて5月31日に開催致しました中国労災病院地域医療連携懇話会・懇親会には、お忙しい中、玉木呉市医師会長様、片岡中国四国厚生局長様をはじめ、いつも当院と連携を取っていただいている先生方、スタッフの皆様方に多数ご参加をいただき、お蔭様で盛会のうちに会を閉じることができました。ありがとうございました。

前半の連携懇話会では、当院スタッフ紹介の後、中川副院長から平成29年度の病院運営状況報告と、前もって皆様からいただいたアンケート結果に対する当院の考え方を話しさせていただきました。また後半の意見交換会では、当院職員との『顔の見える連携』に少しでもお役に立てればと考えていましたが、その目的を十分に果たすことができたのではないかと考えています。

医療の方向性が、在宅、地域医療にシフトしてきています。私たちは以前より「二人主治医制」と称して、先生方と当院の医師とがペアとなって、この地域に住んでいる全ての患者さんの一生の健康を管理・維持していく取組をすすめています。今後このような取組は更に重要性を増してくるでしょう。当院は今後も先生方との連携を強化していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この地域における当院の役割を果たすべくこれからも頑張っ参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 6 月 1 日